



平成22年8月5日

各位

上場会社名 東亜ディーケーケー株式会社
 代表者 代表取締役社長 佐々木 輝男
 (コード番号 6848)
 問合せ先責任者 常務取締役 玉井 亨
 (TEL 03-3202-0211)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,900	100	100	60	3.69
今回発表予想(B)	5,900	390	370	200	12.32
増減額(B-A)	0	290	270	140	
増減率(%)	0.0	290.0	270.0	233.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	5,341	23	22	5	0.35

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,000	840	800	700	43.10
今回発表予想(B)	13,000	960	900	930	57.27
増減額(B-A)	0	120	100	230	
増減率(%)	0.0	14.3	12.5	32.9	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	12,681	863	861	503	30.99

平成23年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,550	50	150	90	5.54
今回発表予想(B)	5,550	280	370	200	12.32
増減額(B-A)	0	230	220	110	
増減率(%)	0.0	460.0	146.7	122.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	4,987	△40	25	33	2.06

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,300	640	700	630	38.79
今回発表予想(B)	12,300	720	780	890	54.80
増減額(B-A)	0	80	80	260	
増減率(%)	0.0	12.5	11.4	41.3	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	11,910	551	608	374	23.06

※上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

修正の理由

(1) 連結業績予想

当第1四半期連結会計期間の売上高は、重点市場の拡販活動による微増収(前年同期比10.3%増)ではありますが、昨年からの非常事態宣言下、全社全領域でのコスト削減策と合わせ、「攻めと守り」の2大戦略の経営効率が奏功し、営業利益、経常利益とも対前期比で大きく上回る結果を残すことができました。

引き続き、需要環境の緩やかな回復を背景に、中間期、通期においても同様の両面作戦が奏功する見通しであり、加えて現武蔵野RDセンター土地売却に伴う跡地整備及び開発拠点の統合移転費用が想定額より大幅に減少可能となり、特別利益として当該売却益の増額計上が発生する見込みであります。

従いまして、平成22年5月14日に公表の業績予想について、現時点では、売上高の見直し修正をせず、経営の効率性を示す営業利益及び経常利益並びに当期純利益をそれぞれ修正する次第であります。

(2) 個別業績予想

連結業績予想の修正と同様の理由であります。

以上